

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2015年8月31日から2025年8月20日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、欧州の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド 欧州の取引所に上場している株式等
当ファンドの運用方法	■主として欧州の取引所に上場している株式（預託証券（DR）を含みます。）等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■実際の運用は、マザーファンドを通じて行います。マザーファンドの運用指図に関する権限の一部をユニオンバンクール プリヴェ ユービーピー エスエー ロンドン支店に委託します。 ■配当利回りの水準や配当余力等に着目し、厳選した銘柄に投資します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年2月および8月の20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

# EUROエクイティ・レンデメント・ファンド (円ヘッジあり)

【運用報告書(全体版)】

(2020年2月21日から2020年8月20日まで)

第 10 期

決算日 2020年8月20日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、欧州の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率		
	円	円	%	%	百万円
6期(2018年8月20日)	10,009	80	0.9	89.7	193
7期(2019年2月20日)	9,682	0	△ 3.3	95.0	131
8期(2019年8月20日)	9,606	0	△ 0.8	91.0	124
9期(2020年2月20日)	10,434	500	13.8	94.6	126
10期(2020年8月20日)	9,888	0	△ 5.2	88.1	120

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2020年2月20日	10,434	—	94.6
2月末	9,528	△ 8.7	93.0
3月末	7,999	△ 23.3	90.1
4月末	8,809	△ 15.6	89.7
5月末	9,236	△ 11.5	95.0
6月末	9,423	△ 9.7	92.4
7月末	9,655	△ 7.5	97.2
(期末)			
2020年8月20日	9,888	△ 5.2	88.1

※騰落率は期首比です。

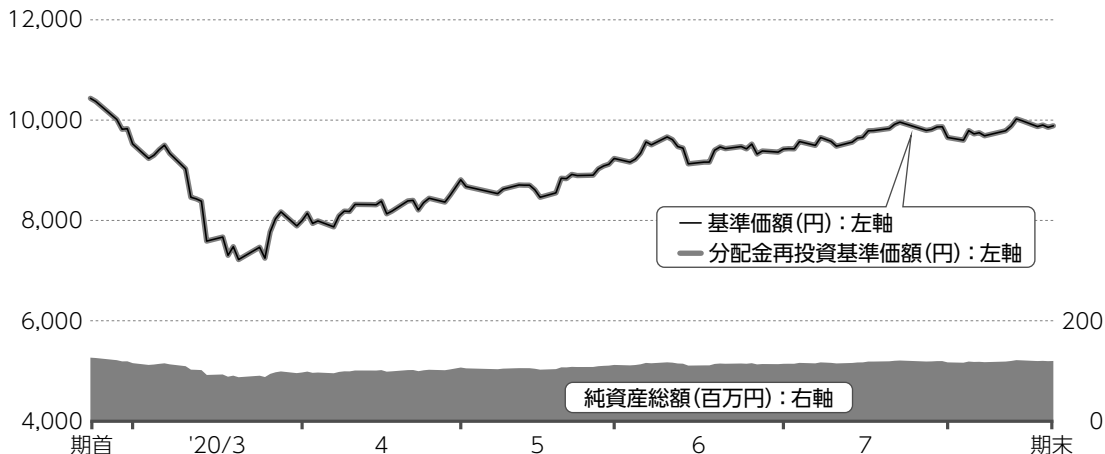
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について (2020年2月21日から2020年8月20日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	10,434円
期 末	9,888円 (分配金0円(税引前)込み)
騰 落 率	-5.2% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

**基準価額の主な変動要因（2020年2月21日から2020年8月20日まで）**

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として欧州の取引所に上場している株式（預託証券（DR）を含みます。）等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いました。なお、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部をユニオンバンクグループ プリヴェ ユービーピー エスエー ロンドン支店に委託しています。

**下落要因**

- 期を通してみれば、新型コロナウイルスの感染拡大懸念などを背景に、欧州株式市場が下落したこと

**組入れファンドの状況**

組入れファンド	投資資産	騰落率	期末組入比率
EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド	外国株式	-3.1%	93.0%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※マザーファンドでは為替ヘッジを行っていないため、ベビーファンドの騰落率と大きく異なる場合があります。

## 投資環境について（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

## 当期の欧州株式市場は下落しました。

欧州株式市場は、期初より、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、米疾病対策センター（CDC）が米国内での感染拡大の可能性が高まったとして警戒を促す中、下落して始まりました。その後も、世界的に新型コロナウイルスの感染者数が大きく増加し、WHO（世界保健機関）が新型コロナウイルスについて「パンデミック（世界的大流行）」を表明したことや、原油価格が急落したことなどを受け、世界的に株式市場が急落する中、欧州株式市場も大きく値を下げました。3月15日には、FRB（米連邦準備制度理事会）がゼロ金利政策の導入などを発表したにも関わらず、新型コロナウイルスの感染拡大による世界景気の停滞への懸念が強まったことなどから世界的

に株式市場が暴落する中、欧州株式市場も更に売り込まれました。しかしその後は、ECB（欧州中央銀行）、イングランド銀行が金融緩和策を発表したことなどを受け、3月末にかけて欧州株式市場は反転しました。4月以降は欧米で徐々にロックダウン（都市封鎖）が解除され経済活動再開の動きが広がったことや、新型コロナウイルス向けワクチンの開発への期待感などを背景に、欧州株式市場は期末にかけて上昇基調で推移しました。7月のEU（欧州連合）首脳会議で復興基金の創設が合意に至ったことも好感されました。

当期の市場の動きをMSCIヨーロッパ指数（ユーロベース）で見ると、期首に比べて15.6%下落しました。

## ポートフォリオについて（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

## 当ファンド

期を通じて「EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド」を高位に組み入れました。また、実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いました。

## EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド

## ●国別配分

配当利回りの水準や配当余力に着目すると

共に、インパクト投資（従来の投資収益の獲得に加え、投資を通じて社会的課題の解決を目指す投資）関連の銘柄を買い増す機会を探る中、イギリス、スイス、ドイツなどに多く配分しました。

## ●業種配分

ボトムアップの銘柄選択により、素材、保険、資本財、医薬品・バイオテクノロジーなどに多く配分しました。

## ベンチマークとの差異について（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 分配金について（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第10期
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（—％）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	489

当期の分配は、基準価額水準等を勘案し、見送りとしたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、「EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。また、実質組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行います。

### EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド

世界経済は少しずつ明るさを取り戻してはいますが、V字回復はあまり期待できないかもしれません。実際、経済活動再開後、特定の国・地域では新型コロナウイルスの感染再拡大が発生し、ロックダウンの再発動等を余儀なくされ、経済活動が再度停滞するという、この一連のサイクルをこなしながらの、いわゆるW字回復の蓋然性が高いと考えています。ま

たこのような中において、コロナ後の「ニューノーマル」、新たな課題に対応できるかできないかで、企業等の経済主体間の格差が益々拡大していくものと考えています。このように引き続き不安定な環境の中で、インパクト投資関連銘柄は、ユニークで革新的なビジネスモデル、業績、株価、中長期的な成長余力などを考慮すると投資妙味が高く、長期的に持続可能な収益を獲得できると考えています。

今後も、世界の金融市場や経済情勢の急激な変化には十分留意しつつも、世界のマクロ環境、有望な投資テーマなどを考慮しつつ、世界経済の拡大や独自のビジネスモデルなどから恩恵を受け、かつ強固なキャッシュフローを持つ企業に焦点を当てるボトムアップの銘柄選択に注力する方針です。

（2020年8月27日現在）

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## ■ 1万口当たりの費用明細（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	82円	0.903%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	5	0.051	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	87	0.958	

期中の平均基準価額は9,108円です。

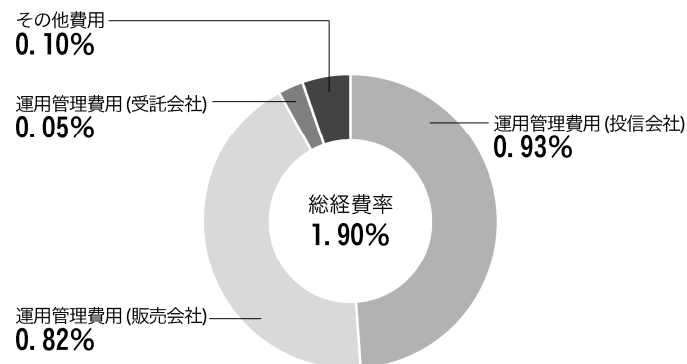
※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

## 参考情報 総経費率（年率換算）



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.90%です。



## EUROエクイティ・レンデメント・ファンド（円ヘッジあり）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド	千口 7,041	千円 6,614	千口 15,104	千円 16,228

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### ■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

項 目	当 期
	EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	73,587千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	438,895千円
(c) 売買高比率 ( a ) / ( b )	0.16

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

### ■ 利害関係人との取引状況等（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2020年2月21日から2020年8月20日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細（2020年8月20日現在）

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド	千口 108,470	千口 100,408	千円 111,653

※EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンドの期末の受益権総口数は417,340千口です。

※単位未満は切捨て。

# EUROエクイティ・レンデメント・ファンド（円ヘッジあり）

## ■ 投資信託財産の構成

（2020年8月20日現在）

項目	期 末	
	評 価 額	比 率
EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド	千円 111,653	% 92.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	9,628	7.9
投 資 信 託 財 産 総 額	121,281	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(446,922千円)の投資信託財産総額(494,338千円)に対する比率は90.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1ユーロ=125.67円、1英ポンド=139.05円、1スイスフラン=115.96円、1スウェーデンクローナ=12.20円、1デンマーククローネ=16.88円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2020年8月20日現在）

項目	期 末
(A) 資 産	251,503,855円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,618,909
EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド(評価額)	111,653,950
未 収 入 金	137,230,996
(B) 負 債	131,439,126
未 払 金	130,445,805
未 払 信 託 報 酬	989,776
未 払 利 息	6
そ の 他 未 払 費 用	3,539
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	120,064,729
元 本	121,419,228
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,354,499
(D) 受 益 権 総 口 数	121,419,228口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,888円

※当期における期首元本額121,419,228円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額0円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	－ 円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## ■ 損益の状況

（自2020年2月21日 至2020年8月20日）

項目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 564円
支 払 利 息	△ 564
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,633,909
売 買 益	8,160,139
売 買 損	△ 13,794,048
(C) 信 託 報 酬 等	△ 993,775
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 6,628,248
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,813,648
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	460,101
( 配 当 等 相 当 額 )	( 71,040)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 389,061)
(G) 計 (D + E + F)	△ 1,354,499
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 1,354,499
追 加 信 託 差 損 益 金	460,101
( 配 当 等 相 当 額 )	( 71,040)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 389,061)
分 配 準 備 積 立 金	5,871,109
繰 越 損 益 金	△ 7,685,709

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドにおいて「EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド」の運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用のうち当ファンドに相当する費用は242,995円です。(2020年2月21日～2020年8月20日、当社計算値)

※期末における、費用控除後の配当等収益(1,057,461円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(71,040円)および分配準備積立金(4,813,648円)より分配可能額は5,942,149円(1万口当たり489円)ですが、分配は行っておりません。

# EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド

第5期（2019年8月21日から2020年8月20日まで）

信託期間	無期限（設定日：2015年8月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■主として欧州の取引所に上場している株式（預託証券（DR）を含みます。）等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。</li> <li>■外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</li> <li>■ユニオンバンケールプリヴェユービーピーエスエーロンドン支店に外貨建資産の運用指図に関する権限を委託します。</li> </ul>

## ■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2015年8月31日	円 10,000	% -	% -	百万円 5,271
1期(2016年8月22日)	7,883	△21.2	96.1	1,896
2期(2017年8月21日)	10,167	29.0	95.5	1,188
3期(2018年8月20日)	10,420	2.5	96.0	1,197
4期(2019年8月20日)	9,560	△8.3	94.9	506
5期(2020年8月20日)	11,120	16.3	94.7	464

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首) 2019年8月20日	円 9,560	% -	% 94.9
8月末	9,562	0.0	92.7
9月末	10,131	6.0	94.5
10月末	10,648	11.4	95.8
11月末	10,836	13.3	95.3
12月末	11,300	18.2	93.0
2020年1月末	10,909	14.1	97.1
2月末	10,418	9.0	95.2
3月末	8,547	△10.6	92.8
4月末	9,254	△3.2	92.5
5月末	9,872	3.3	95.1
6月末	10,204	6.7	96.2
7月末	10,737	12.3	96.7
(期末) 2020年8月20日	11,120	16.3	94.7

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について (2019年8月21日から2020年8月20日まで)

#### 基準価額等の推移



期首	9,560円
期末	11,120円
騰落率	+16.3%

### ▶ 基準価額の主な変動要因 (2019年8月21日から2020年8月20日まで)

当ファンドは、主として欧州の取引所に上場している株式（預託証券（DR）を含みます。）等に投資し、高配当利回りと増配期待に着目した銘柄選定を行いました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。なお、運用指図に関する権限の一部をユニオンバンクグループ プリヴェ ユービーピー エスエー ロンドン支店に委託しています。

**上昇要因** ・ 期を通してみると、ユーロ、英ポンド、スイスフランが円に対して上昇したこと

**下落要因** ・ 期を通してみると、新型コロナウイルスの感染拡大懸念などを背景に、欧州株式市場が下落したこと

**▶ 投資環境について (2019年8月21日から2020年8月20日まで)**

当期の欧州株式市場は下落しました。ユーロ、英ポンド、スイスフランは円に対して上昇しました。

**欧州株式市場**

欧州株式市場は、米国と中国との間の貿易摩擦や、中国以外にも、米国と欧州やブラジルとの通商問題が市場の重石となる局面もあったものの、12月には米中が通商協議の第一段階で合意するなど、米中関係に改善がみられたことが好感され、期初から2月中旬にかけて概ね堅調に推移しました。しかしその後、中国で発生した新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、WHO（世界保健機関）が「パンデミック（世界的大流行）」を表明する中で、感染拡大による世界景気停滞への懸念が強まったことなどから世界的に株式市場が暴落し、欧州株式市場も3月中旬にかけて大きく下落しました。その後はFRB（米連邦準備制度理事会）、ECB（欧州中央銀行）など世界の主要中央銀行が揃って金融緩和策を発表したことや、4月以降は欧米で徐々にロックダウン（都市封鎖）が解除され経済活動再開の動きが広がったことなどから、欧州株式市場は期末にかけて上昇しました。期を通してみると欧州株式市場は下落しました。

当期の市場の動きをMSCIヨーロッパ指数（ユーロベース）でみると、期首に比べて2.7%下落しました。

**為替市場**

ユーロ・円相場は期を通じてみると上昇しました。期の前半は米中通商交渉の進展などが好感され、1月中旬にかけて、ユーロ・円は概ね堅調に推移しました。期の後半になると、新型コロナウイルスの感染拡大懸念からリスク回避の円買いが加速し、5月上旬にかけて、ユーロが下落しましたが、経済活動が徐々に再開されるにつれて投資家のリスク回避姿勢が後退したことから、期末にかけてユーロが上昇しました。期を通じてみるとユーロは円に対して上昇しました。

英ポンド・円は期を通じてみれば上昇しました。概ねユーロ・円に連動する展開となりましたが、2019年10月に英国とEU（欧州連合）が新たな離脱協定で合意したこと（2020年1月末に離脱しました）などがプラス材料となりました。スイスフラン・円は期を通じてみれば上昇しました。概ねユーロ・円に追随する展開となりました。

当期のユーロ・円は、期首118円20銭から期末125円67銭と7円47銭のユーロ高・円安、英ポンド・円は、期首129円33銭から期末139円05銭と9円72銭の英ポンド高・円安、スイスフラン・円は、期首108円66銭から期末115円96銭と7円30銭のスイスフラン高・円安となりました。

---

**▶ ポートフォリオについて (2019年8月21日から2020年8月20日まで)**

---

**国別配分**

配当利回りの水準や配当余力等に着目し、イギリス、スイス、ドイツなどに多く配分しました。

**業種配分**

ボトムアップの銘柄選択により、素材、保険、資本財、医薬品・バイオテクノロジーなどに多く配分しました。

---

**▶ ベンチマークとの差異について (2019年8月21日から2020年8月20日まで)**

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

世界経済は少しずつ明るさを取り戻してはいますが、V字回復はあまり期待できないかもしれません。実際、経済活動再開後、特定の国・地域では新型コロナウイルスの感染再拡大が発生し、ロックダウンの再発動等を余儀なくされ、経済活動が再度停滞するという、この一連のサイクルをこなしながらの、いわゆるW字回復の蓋然性が高いと考えています。またこのような中において、コロナ後の「ニューノーマル」、新たな課題に対応できるかできないかで、企業等の経済主体間の格差が益々拡大していくものと考えています。このように引き続き不安定な環境の中で、インパクト投資関連銘柄は、ユニークで革新的なビジネスモデル、業績、株価、中長期的な成長余力などを考慮すると投資妙味が高く、長期的に持続可能な収益を獲得できると考えています。

今後も、世界の金融市場や経済情勢の急激な変化には十分留意しつつも、世界のマクロ環境、有望な投資テーマなどを考慮しつつ、世界経済の拡大や独自のビジネスモデルなどから恩恵を受け、かつ強固なキャッシュフローを持つ企業に焦点を当てるボトムアップの銘柄選択に注力する方針です。

(2020年8月27日現在)

■ 1万口当たりの費用明細(2019年8月21日から2020年8月20日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	1円 (1)	0.013% (0.013)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.035 (0.035)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	11 (9) (2)	0.107 (0.088) (0.019)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	16	0.155	

期中の平均基準価額は10,201円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年8月21日から2020年8月20日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ユ ー ロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	ド イ ツ	12 (-)	45 (△4)	72	260
	イ タ リ ア	1	30	-	-
	フ ラ ン ス	44	86	105	184
	オ ラ ン ダ	37	55	10	36
	ス ペ イ ン	-	-	20	9
	ル ク セ ン ブ ル ク	4	13	24	79
	フ ィ ン ラ ン ド	-	-	5	10
	ア イ ル ラ ン ド	25	115	61	104
	ポ ル ト ガ ル	409 (366)	173 (-)	440	57
そ の 他	-	-	11	22	
国	イ ギ リ ス	2 (75)	千英ポンド 5 (-)	481	千英ポンド 353
	ス イ ス	0.44 (14)	千スイスフラン 34 (-)	11	千スイスフラン 259

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ス ウ ェ ー デ ン	47	千スウェーデンクローナ 496	28	千スウェーデンクローナ 706
	デ ン マ ー ク	9	千デンマーククローネ 498	1	千デンマーククローネ 106

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年8月21日から2020年8月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	260,950千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	476,933千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	0.54

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

## ■ 利害関係人との取引状況等(2019年8月21日から2020年8月20日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年8月21日から2020年8月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細(2020年8月20日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
RWE AG	38	34	112	14,143	公益事業
BASF SE	12	—	—	—	素材
ALLIANZ SE-REG	7	5	103	13,022	保険
SIEMENS AG-REG	11	4	52	6,629	資本財
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	117	71	108	13,615	電気通信サービス



EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
HELLA KGAA HUECK & COMPANY	—	11	44	5,534	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	187 5	127 5	421 —	52,945 <11.4%>
(ユーロ・・・イタリア) DIASORIN SPA	—	1	32	4,035	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	1 1	32 —	4,035 <0.9%>
(ユーロ・・・フランス) ORANGE S. A. CREDIT AGRICOLE SA TOTAL SE VALEO SA SPIE SA	132 40 21 14 —	88 — — 18 41	88 — — 45 56	11,082 — — 5,767 7,092	電気通信サービス 銀行 エネルギー 自動車・自動車部品 商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	208 4	147 3	190 —	23,942 <5.2%>
(ユーロ・・・オランダ) ARCADIS NV UNILEVER NV ING GROEP NV-CVA	39 34 68	55 29 84	104 144 57	13,158 18,193 7,265	資本財 家庭用品・パーソナル用品 銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	142 3	169 3	307 —	38,618 <8.3%>
(ユーロ・・・スペイン) BANKINTER, S. A.	196	176	81	10,245	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	196 1	176 1	81 —	10,245 <2.2%>
(ユーロ・・・ルクセンブルク) BEFESA SA CORESTATE CAPITAL HOLDING SA	26 21	27 —	89 —	11,195 —	商業・専門サービス 不動産
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	48 2	27 1	89 —	11,195 <2.4%>
(ユーロ・・・フィンランド) SAMPO OYJ-A SHS NORDEA BANK ABP	22 2	19 —	63 —	8,012 —	保険 銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	24 2	19 1	63 —	8,012 <1.7%>
(ユーロ・・・アイルランド) CRH PLC KINGSPAN GROUP PLC AIB GROUP PLC	43 — 282	15 22 252	50 148 26	6,365 18,650 3,358	素材 資本財 銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	325 2	290 3	225 —	28,374 <6.1%>
(ユーロ・・・ポルトガル) EDP-ENERGIAS DE PORTUGAL SA CORTICEIRA AMORIM SA GALP ENERGIA SGPS S. A	— 66 67	326 99 44	140 103 41	17,666 13,053 5,181	公益事業 素材 エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	134 2	471 3	285 —	35,901 <7.7%>

EUROエクイティ・レンデメント・マザーファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
<b>(ユーロ・・・その他)</b>					
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	42	31	41	5,169	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	42 1	31 1	41 -	5,169 <1.1%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,310 22	1,462 22	1,738 -	218,441 <47.1%>
<b>(イギリス)</b>					
DIAGEO PLC	32	29	千英ポンド 77	10,712	食品・飲料・タバコ
PRUDENTIAL PLC	75	67	84	11,804	保険
RIO TINTO PLC	34	22	108	15,134	素材
ASTRAZENECA PLC	33	18	156	21,724	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GREENE KING PLC	113	-	-	-	消費者サービス
CINEWORLD GROUP PLC	194	-	-	-	メディア・娯楽
CRODA INTERNATIONAL PLC	30	26	157	21,967	素材
SABRE INSURANCE GROUP PLC-WI	398	344	91	12,686	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	912 8	508 6	676 -	94,030 <20.3%>
<b>(スイス)</b>					
ZURICH INSURANCE GROUP AG	5	3	千スイスフラン 117	13,645	保険
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	9	5	176	20,462	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANQUE CANTONALE VAUDOISE	1	-	-	-	銀行
CEMBRA MONEY BANK AG-NOMINATIVES-	14	10	111	12,943	各種金融
BANQUE CANTONALE VAUDOISE REG	-	14	148	17,265	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	30 4	34 4	554 -	64,316 <13.9%>
<b>(スウェーデン)</b>					
ERICSSON LM-B SHS	76	106	千スウェーデンクローナ 1,084	13,234	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ATLAS COPCO AB-A SHS	50	36	1,463	17,852	資本財
THULE GROUP AB/THE	45	48	1,260	15,375	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	172 3	191 3	3,808 -	46,462 <10.0%>
<b>(デンマーク)</b>					
CHR HANSEN HOLDING A/S	5	13	千デンマーククローネ 971	16,390	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5 1	13 1	971 -	16,390 <3.5%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,432 38	2,210 36	- -	439,640 <94.7%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※-印は組入れなし。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## ■ 投資信託財産の構成

(2020年8月20日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	439,640	88.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	54,698	11.1
投 資 信 託 財 産 総 額	494,338	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産(446,922千円)の投資信託財産総額(494,338千円)に対する比率は90.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1ユーロ=125.67円、1英ポンド=139.05円、1スイスフラン=115.96円、1スウェーデンクローナ=12.20円、1デンマーククローナ=16.88円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年8月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	494,338,760円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	51,433,320
株 式 ( 評 価 額 )	439,640,404
未 収 入 金	1,803,841
未 収 配 当 金	1,461,195
(B) 負 債	30,274,139
未 払 解 約 金	30,274,000
未 払 利 息	119
そ の 他 未 払 費 用	20
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	464,064,621
元 本	417,340,073
次 期 繰 越 損 益 金	46,724,548
(D) 受 益 権 総 口 数	417,340,073口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	11,120円

※当期における期首元本額529,354,586円、期中追加設定元本額54,006,750円、期中一部解約元本額166,021,263円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

EUROエクイティ・レンデメント・ファンド(円ヘッジあり) 100,408,229円

EUROエクイティ・レンデメント・ファンド(円ヘッジなし) 316,931,844円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ お知らせ

## ＜約款変更について＞

該当事項はございません。

## ■ 損益の状況

(自2019年8月21日 至2020年8月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,515,260円
受 取 配 当 金	12,524,713
支 払 利 息	△ 9,453
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	59,097,763
売 買 損 益	99,044,878
売 買 損 益	△39,947,115
(C) 信 託 報 酬 等	△ 543,446
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	71,069,577
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△23,301,542
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,888,250
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 3,931,737
(H) 計 ( D + E + F + G )	46,724,548
次 期 繰 越 損 益 金 ( H )	46,724,548

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

※当ファンドの運用の指図にかかる権限の一部委託に要する費用は2,262,294円です。(2019年8月21日～2020年8月20日、当社計算値)